

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 1 月 14 日(2022.1.14)

【公開番号】特開 2019-124933(P2019-124933A)

【公開日】令和 1 年 7 月 25 日(2019.7.25)

【年通号数】公開・登録公報 2019-030

【出願番号】特願 2019-1001(P2019-1001)

【国際特許分類】

G 0 9 F 3/10(2006.01)

10

B 4 1 J 2/01(2006.01)

B 3 2 B 27/00(2006.01)

B 0 5 D 1/26(2006.01)

B 0 5 D 7/24(2006.01)

B 0 5 D 3/06(2006.01)

C 0 9 J 4/00(2006.01)

C 0 9 D 11/30(2014.01)

C 0 9 J 7/30(2018.01)

C 0 9 J 7/20(2018.01)

G 0 9 F 3/00(2006.01)

20

G 0 9 F 3/02(2006.01)

B 4 1 M 5/00(2006.01)

【F I】

G 0 9 F 3/10 A

B 4 1 J 2/01 1 2 9

B 4 1 J 2/01 5 0 1

B 3 2 B 27/00 M

B 0 5 D 1/26 Z

B 0 5 D 7/24 3 0 1 T

B 0 5 D 3/06 Z

30

C 0 9 J 4/00

C 0 9 D 11/30

C 0 9 J 7/30

C 0 9 J 7/20

G 0 9 F 3/00 D

G 0 9 F 3/00 E

G 0 9 F 3/02 C

G 0 9 F 3/02 F

B 4 1 M 5/00 1 2 0

B 4 1 M 5/00 1 0 0

40

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 1 月 5 日(2022.1.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

50

複数の接着性標識を含む積層体であって、前記複数の接着性標識のそれぞれは、  
長さ  $l_1$  を有する対向する第 1 の表面および第 2 の表面を有する透明な基材層と、  
内面および外面を有し、前記内面が前記基材層の前記第 2 の表面上に配置され、関連する  
構造に取り付けるための前記外面上の露出領域を画定し、 $l_1$  より小さい長さ  $l_2$  を有し、  
光硬化性インクジェット組成物からなる接着層と、  
前記基材層の前記第 2 の表面上に配置され、画像を含み、光硬化性インクジェット組成物  
からなるインク層と、を含み、  
前記透明な基材を通して前記画像が見え、前記インク層は  $l_1 - l_2$  を超えない露出部分  
の長さ  $l_3$  を有し、  
前記接着性標識の第 1 の前記接着層は、前記接着性標識の第 2 の前記基材層に取り外し  
可能に接着されている、接着性標識の積層体。

10

【請求項 2】

前記接着層が、少なくとも 1 つの光硬化性モノマーまたはオリゴマーを重合させることによって形成されたポリマーを含む、請求項 1 に記載の接着性標識の積層体。

【請求項 3】

前記インク層が、着色剤と、少なくとも 1 つの光硬化性モノマーまたはオリゴマーを重合させることによって形成されたポリマーとを含む、請求項 1 に記載の接着性標識の積層体。

【請求項 4】

前記接着層が、少なくとも 100,000 cps の粘度を有する、請求項 1 に記載の接着性標識の積層体。

20

【請求項 5】

前記接着層が最大で 10,000,000 cps までの粘度を有する、請求項 1 に記載の接着性標識の積層体。

【請求項 6】

前記複数の接着性標識をその上に支持する剥離ライナーをさらに含む、請求項 1 に記載の接着性標識の積層体。

【請求項 7】

対向する第 1 の側および第 2 の側を有する透明な基材層を提供することと、  
 光硬化性モノマーおよび光硬化性オリゴマーの少なくとも 1 つを含み、第 1 の粘度を有する第 1 の組成物を基材層の前記第 2 の側上にインクジェット印刷することと、  
 着色剤と、光硬化性モノマーおよび光硬化性オリゴマーの少なくとも 1 つとを含む第 2 の組成物をインクジェット印刷して前記基材層の前記第 2 の側上に画像を形成することと、  
 前記第 1 の組成物および前記第 2 の組成物を前記基材上に光硬化させ、これによって、前記第 1 の組成物が露出した接着性表面を画定し、第 1 の粘度より高い第 2 の粘度を有するように、光硬化させることと、

30

前記複数の接着性標識を含む積層体を形成することであって、これによって、前記接着性標識の第 1 の前記接着層は、前記接着性標識の第 2 の前記基材層に接着的に接触することと、

を含む複数の接着性標識を形成することを含む、請求項 1 に記載の接着性標識の積層体を形成する方法。

40

【請求項 8】

前記第 1 の組成物の光硬化が、前記第 2 の組成物の前記インクジェット印刷後に少なくとも部分的に行われる、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記第 1 の組成物の前記インクジェット印刷に先立って、火炎処理、コロナ処理、およびプラズマ処理のうちの少なくとも 1 つによって前記基材層を前処理することをさらに含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 10】

前記基材層を紙経路上で、前記第 1 の組成物および前記第 2 の組成物の前記インクジェッ

50

ト印刷が行われる第 1 および第 2 のプリントヘッドに搬送することと、前記紙経路上で、前記第 1 の組成物および前記第 2 の組成物の前記光硬化が実行される硬化ステーションに搬送することと、をさらに含む、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 1 1】

紙経路に沿って媒体供給機から硬化ステーションに対向する第 1 の側および第 2 の側を有する透明な基材材料を搬送する搬送システムと、

前記媒体供給機と前記硬化ステーションの中間に、接着形成組成物を前記基材材料の前記第 2 の側上に堆積させる第 1 のインクジェットプリントヘッドと、

前記媒体供給機と前記硬化ステーションの中間に、少なくとも 1 つのインク組成物を前記基材材料の前記第 2 の側上に堆積させる第 2 のインクジェットプリントヘッドと、

前記接着形成組成物を硬化させて、接着露出表面領域を有する前記基材材料上に接着層を形成し、前記少なくとも 1 つのインク組成物を硬化させて、画像を画定する基材材料上にインク層を形成する、硬化ステーションと、を含み、

前記硬化した基材を切断して、各シートが接着層およびその上のインク層を有する選択されたサイズの基材シートを形成する、前記硬化ステーションの下流のスリッタ、および

積層体を形成するために、前記接着層およびその上の前記インク層を有する硬化されおよび任意に切断された基材材料を積み重ねた、前記硬化ステーションの下流のスタッカー、のうちの少なくとも 1 つ、を含む、

請求項 1 に記載の接着性標識の積層体を形成するためのインクジェット印刷装置。

【請求項 1 2】

前記接着層は前記基材層の第 1 の部分のみを覆い、前記インク層は前記基材層の第 2 の部分のみを覆う、請求項 1 に記載の接着性標識の積層体。

【請求項 1 3】

前記接着層は前記基材層に直接接着されている、請求項 1 に記載の接着性標識の積層体。

【請求項 1 4】

前記インク層は前記基材層に直接接着されている、請求項 1 に記載の接着性標識の積層体。

【請求項 1 5】

前記長さ  $l_3$  は 1 から 49 cm である、請求項 1 に記載の接着性標識の積層体。

10

20

30

40

50